

# 明徳寺報

2024年9月1日  
第597号  
発行  
住職 秦 信明  
長浜市木之本町黒田

## 秋季永代経 9月21日(土)

午前10時・午後1時

「お斎」はありません 法話一住職・前住職

\* 「志」はお焼香台の横の箱にお入れください

お勧めは、仏説阿弥陀経と正信偈です



\*コロナ禍の中で、近年春秋の永代経は午前のみ勤めておりましたが、今回から、コロナ前に戻り午前・午後の2回勤修します。「お斎」はしばらく中止にしております。法話は、午前は住職、午後は前住職が致します。お誘い合わせてお参りくださるようご案内申し上げます。  
\*マスクの着用は、各自の判断でお願いいたします。又、お参りの時は門徒輪袈裟の着用をお願いします。世話方さんは、当日午前9時に本堂へご集合ください。

### 教化委員会のご案内

明徳寺報恩講勤修に当たり、事前の打ち合わせをいたします。詳細については、追って各委員にご案内しますが、ご欠席のないようご予定くださるようお願いいたします。

日時 10月12日(土)午後7時

対象者 世話方・若葉会役員・女性部正副部長・推進員代表・女性組門徒会員・総代・責任役員

### 敬弔

ご生前のご功労を偲び 謹んで哀悼の意を表します

林 喜彦 様 (5組)  
令和6年8月28日 命終  
行年87歳

# 楽しかった夕涼み花火大会

8月14日（水）午後6時30分から、恒例の若葉会（会長・今居直人）主催の「明徳寺夕涼み花火大会」が開催され、延べ80人の参加者で賑わいました。

若葉会会員の方は午後1時に集合し、会場設営・買い出しなどの準備に取り掛かり、女性部役員の方は午後3時に集合され、焼きそばなどの調理のお世話をいただきました。

会場の駐車場は開会時間になると、大勢の家族連れの人たちが集合され、屋台では、かき氷、ビールやジュースなどの飲み物、それに焼きそば、ワインナー、トウモロコシ、焼き鳥などが用意され、参加者に無料で振舞われました。遊びコーナーでは、ヨーヨー釣り、スーパー pocle すくいなどがあり多くの子どもたちで賑わっていました。

午後8時頃から予定通り打ち上げ花火や手持ちの花火などで夏の夜を楽しみました。中・高生ら若者たちも参加してくれて、日曜学校の同窓会をしているような感じでした。懐かしい顔ぶれに再会でき喜んでおります。

若葉会恒例の行事とはいえ、会員の皆様には大変なご尽力をいただき、大盛会のうちに終えることができ心より感謝申し上げます。また、開催に当たりいろいろな方々にご支援ご協力を賜り心より御礼申し上げます。特に女性部の役員の方々には、ご多用の中また酷暑の中お手伝いをいただき厚く御礼申し上げます。



# 「お墓まいり」に42人の参詣

他所の「お墓まいり」は20人の参り

8月12日(火)午前5時30分より、「お墓まいり」のお勤めがありました。42人の参詣者でした。午前5時には、鳴り物係が太鼓を鳴らし、5時15分には大鐘、5時30分には喚鐘を撞きました。

お勤めは、伽陀—先請弥陀入道場・仏説阿弥陀経・正信偈同朋奉讚式・弥陀成仏のこのかたはで唱和し、経中に参詣者はお焼香をしました。

「御文」拝読の後、住職が「真宗におけるお盆の意味」について法話をしました。午前7時に散会となりました。早朝にもかかわらず沢山の方にお参りしていただきありがとうございました。

午後1時からは他所の「お墓まいり」のお勤めがあり、20人が参詣されました。法話は午前中に引き続いて住職が致しました。法話後、坂口の門徒さんに残っていただき、11月8日の総御取越の期日変更についてお願ひ致しました。今年は11月9日(土)にお参りすることが了承されました。



## 2024年度第24組総会並びに教務所長巡回が開催

前住職、田村・澤渡24組門徒会員が出席

去る8月25日(日)午後2時から、木之本ステックホールで、教務所長巡回並びに2024年度組総会が開催され、明徳寺から前住職と田村総代・澤渡女性組門徒会員が出席しました。組内30ヶ寺から住職ら25名(内・委任状が3名)、門徒会員が60名(内・委任状が21名)が集いました。

7月1日から合併になって京都教区となり、初めての所長巡回です。これから「長浜特区」として中心的な役割を担う長浜・五村別院の輪番にご就任された、曾我謙成氏(等倫寺住職・12組)が、今津主事(京都教区教務所長代理)とともに来られました。

まず今津主事からは、2023年度本山経常費完納(24組30ヶ寺)のお礼を申されました。続いて宗門の現況や、課題など説明があり、今年度本山経常費のご依頼をお願いされました。引き続き曾我輪番からは、「改編後もこれまで先人がお念仏の教えを連綿と受け継がれてこられた教化事業等を絶やすことなく、両別院と京都教区長浜支所と連携して取り組んでいきたい」と述べられ、皆様に協力や支援を求められました。

次に組総会が開催され、熊野了覚寺住職が議長に選出され、2023年度事業報告、決算報告が上程され承認されました。続いて2024年度の教化方針(案)事業計画(案)、予算(案)等が審議され異議なく承認されました。詳細については、役員会や教化委員会などでご報告いたします。

# 9月の行事

期日	曜日	時 刻	内 容
1	日	午前8時	日曜学校
5	水	午後7時30分	女性のつどい（聞法会）
8	日	午前8時	日曜学校
12	木	午後2時	組合唱団「山河サンガ」練習 会場—来入寺（千田）
15	日	午前8時	日曜学校
20	金	午前10時	五村別院御彼岸法話 *当院前住職が法話をします
		午後5時	責任役員・総代会（永代経の準備）
21	土	午前10時・午後1時	秋季永代経 *法話—住職・前住職
22	日	午前8時	日曜学校
28	土	午前10時	親鸞聖人御命日のつどい
29	日	午前8時	日曜学校
		午後7時30分	紫雲朋の会（聞法会）

## 五村別院彼岸会で前住職が法話

**日時 9月20日(金)**  
**午前10時から正午まで**  
**会場 五村別院（旧虎姫町五村）**

\*当院前住職が、五村別院彼岸会の法話者として出講します。  
お誘いあわせてお参りください。

## 坂口の「総御取越」について

今年は11月9日（土）に変更

\*毎年坂口地区（余呉町坂口）の「総御取越」は、11月8日に勤めておりましたが、先日の「お墓まいり」時にお願いしましたように、今年は11月9日に変更させていただきます。よろしくお願ひします。（住職）

## 〈報恩講〉

親鸞聖人の忌日（祥月命日）に行われる法要で「御正忌」ともいいます。親鸞聖人は、弘長2年（1262年）11月28日に90歳のご生涯を閉じられましたが、大谷派では11月21日から28日に営まれます。（本願寺派では新暦により1月9日から16日）。この前後に一般寺院や家庭でも報恩講が勤まります。本山（真宗本廟・東本願寺）の報恩講より先に行うことを「御取越」といいます。

なお、門徒の法会などの集まりを「御講」といいます。御講では、法話を聞いた後で「お斎」をいただきます。門徒が「菜」等を持ち寄って「お斎」を営み、信仰を高めるだけでなく、地縁のつながりや親睦を深めるものとして今日まで行われてきました。「御講」の発生はこの報恩講にあるといわれています。「報恩講」は、真宗門徒として1年の間の最大の御仏事であります。

明徳寺では下記の通り勤修いたします。ご家庭でも「御取越」を是非お勤めくださるようお願いします。

**明徳寺報恩講 10月25日(金)～27日(日)**

\*詳細については、次号でご案内いたします。